

# 広報広聴特別委員会 会議録

開催年月日	平成29年6月14日（第14回）			
開催の場所	湖西市役所 委員会室			
開閉会時刻 並びに宣告	開会	午後 3時31分	委員長	神谷 里枝
	閉会	午後 4時14分	委員長	神谷 里枝
出席並びに 欠席議員  出席 9名 欠席 0名  〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す	氏名	出欠	氏名	出欠
	楠 浩幸	○	馬場 衛	○
	渡辺 貢	○	中村 博行	○
	吉田 建二	○	神谷 里枝	○
	加藤 弘己	○		
	荻野 利明	○		
	豊田 一仁	○		
説明のため 出席した者の 職・氏名				
職務のため 出席した者の 職・氏名	次 長	尾崎 修	書 記	熊谷 浩行
会議に付した事件	別 紙 の と お り			
会議の経過	別 紙 の と お り			

# 広報広聴特別委員会会議録

平成 29 年 6 月 14 日（水）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

〔午後 3 時31分 開会〕

○馬場副委員長 それでは大変お疲れのところ恐縮でございますが、ただいまより第14回になりますが、広報広聴特別委員会を開会させていただきます。

では委員長、開会をお願いいたします。

○神谷委員長 一般質問の初日が終わったところで、大変お疲れのところ御参集いただきましてありがとうございます。早急に皆さんの御承認をいただきたい案件がございますので、急遽、きょう委員会を開催させていただきましたので、よろしくをお願いいたします。

では、次第に沿って進めさせていただきます。

最初、(1)としまして高校生との意見交換会についてということです。先日、役員が決まった時点で正副委員長並びに事務局と新居高校のほうへ挨拶に伺ってまいりました。その中で前委員長、副委員長と学校のほうで調整を進めてくださったおかげで、学校のほうからこの日にちでどうでしょうかという指定がございました。学校の都合に合わせてやっていくしかございませんので、新居高校生との意見交換会を、急であります7月13日木曜日の午後から開催したいということでございます。

まず、この件につきましては日程調整、もう入ってる方いらっしゃるかもしれませんが、新居高校のほうがこの日という指定でございましたので、御了承いただけるでしょうか。

いいですかね。特段都合の悪い、もう予定が入ってるよという方いらっしゃいませんか。

では、この日程で御都合の悪い方はお願いいたします。豊田委員、どうぞ。

○豊田委員 監査、決算監査がございまして、この日は終日予定が入っておりますものですから、欠席となります。

○神谷委員長 ありがとうございます。吉田委員。

○吉田委員 私はちょっと私用ですけども、親戚の新盆が重なって、できるだけ調整してこちらのほうに出るようには努力しますが、その可能性があることをあらかじめちょっと御報告申し上げます。以上です。

○神谷委員長 ありがとうございます。お一人の方は確実に御都合が悪いということですけども、ひょっとするとお二方、都合が悪いという状況になるかもしれませんが、学校の都合を最優先するしかございませんので、申しわけありませんが、御了承をお願いしたいと思います。

湖西高校のほうは来年1月19日の金曜日という学校からの提案がございまして、湖西高生との意見交換会、こちら第2回目になりますけども、この日を予定したいと思いますので、皆さん、ちょっと日にちをあけていただけると助かります。こちら午後になります。随分先ですけども、申しわけありません。研修等入れないように極力お願いしたいと思います。

日程のほうはとりあえずそういった形で今年度、この2日間を高校生との意見交換会に当てたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 よろしくをお願いいたします。

では、次第の次に。

〔「リハーサル」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 リハーサルの件はちょっと次第を進めてから皆さんにお諮りしたいと思います。

まず、新居高校生と意見交換会案という資料がございまして、日時等は変わりません。それから内容につきましてもほとんど変わりませんが、こちらのほうの委員会編成を大変申しわけありませんが案として考えさせていただきます。ここに提示させていただきました。

どうしてこういったグループ編成をしたかということになりますと、去年のグループ編成を参考にいたしまし

て、去年コーディネーターだった方がちょっと書記に回ったり、書記の方がコーディネーターにかわっていただいたということで、こういったグループ編成を考えさせていただきました。去年は4班ございましたが、今年度は生徒さんの人数の関係で3班編成となりますので、一応こういった編成を考えさせていただきました。そういった中で、今A班に記載させていただいております豊田議員におかれましては、確実に御欠席ということになりますね。

各グループの生徒さんの人数はその横に記載してございますように、全員で現在16名ということですので、A班が6人、B・Cがそれぞれ5人ずつという考え方になっております。去年の湖西高校生さんのときを考えますと、生徒さんの人数も約2分の1に近いものがございますので、時間は同じでも発言する機会はふえるかなというふうに考えております。

そういった中で、まず、3班に分かれてグループ討議を行う場合の私たちの委員さんの編成、これ案ですけども、特段、御意見ございますでしょうか。いいですかね。渡辺委員。

○**渡辺委員** 前日もお願いをしたんですが、意見交換で、高校生のレベルというのはどのくらいかなというのが、当初からちょっと心配をしたんですが、そういうこともあって、事前に学校の中でテーマを与えて、個々でもいいし、できればグループ討議とかそういうので勉強してきて、ここで議員と話をする、意見をどういうものにするかということのを少し考えてきてほしいということをお願いして、そのとおりにやってくれたんですが、ほかのグループ、ちょっとわかりませんが、私のところのグループはやはりちょっとおとなしいなど、内容が、という印象は否めないんです。というのは、結局、もっと勉強した上で話し合いをしないと、高校生、自分の昔の50年前は覚えておりませんが、政治への関心度というのは18歳だとなかなか難しいのかなと。そういう印象をこの間は持ったので、時間的にどこまで許せるかということがありますので、余り無理言っただけじゃありませんけども、一応こういうことで話をしてもらいたいんで、その場で考えるのではなくて、事前に考えてきてもらう。あるいは学校の中でちょっとそういうことを話し合った上で来てもらいたいということを、先生を通じてお願いしておいていただくと、ちょっとレベルが高くなるかなという、そういうふうな思いを前回いたしましたので、その点いかがでございましょうかね。

○**神谷委員長** ありがとうございます。今、渡辺委員から提案がございましたが、まずその前に、このメンバー編成は、まずこういった形でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**神谷委員長** はい、3グループに。ちょっと欠員が出るというところがありますが、そのほうはまた事務局と相談させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。ありがとうございます。

そういった中で、今、渡辺委員から御指摘がございましたように、事前に高校生の学校のほうで打ち合わせをしてきてほしいという御意見でした。

それに関しまして、まず昨年も、まずパワーポイント、時間がなかったものですからパワーポイントの資料とこういったテーマで話し合おうという、その投げかけは湖西高校さんのほうにしてあったわけですね。そうですね。楠委員。

○**楠委員** 感想ですけども、ある程度自分たちでまとめて発言する内容を用意をしてくれていたというふうに記憶をしています。

○**神谷委員長** 渡辺委員、どうぞ。

○**渡辺委員** そうしてくれたのは、学校のほうに先生を通じてそういうことを事前をお願いしますということで、ちょっとはつきり覚えてないけど、パワーポイントの資料みたいなものとか総合計画の概要版みたいなものを事前に渡して、こういう話の意見の話し合いをしたいので、ちょっと自分の考えをまとめてきてよということ言っておいたもんで、そこそこ意見が言えたんですが、そこやらないとね、ちょっと高校生でいきなりというのは

なかなか難しいかなという、そういうちょっと心配してますので、その点お願いしたいなということです。

○神谷委員長 ありがとうございます。新居高校さんのほうは何かこれ、生徒さんが選択科目で何か十何人いて、その生徒さんたちが今回こちらへお見えになるという話を伺ってます。それから、下打ち合わせをした段階ではやはり昨年と同様にパワーポイントと総合計画の概要版は前もってお渡ししようということは考えておりますので。ありがとうございます。

まず、ではそこまではよろしいでしょうか。

ありがとうございます。そんなに大きく変わるという点は現在のところございませんので、よろしく願いいたします。

では次に、意見交換日程案という資料をごらんください。案です。

昨年は本当に大忙しのスケジュールでしたけども、今年度は新居高さんのほうが随分時間的に余裕をとってくださいましたので、こんなスケジュールで考えてみました。

まず、13時15分に市のバスで新居高さんのほうへお迎えにあがります。何事もなければ13時30分から全体会。去年と同じような中身で、1点違うところが、少し時間に余裕があるものですから、市長は不在なんですけども、⑤になります、市長室などの庁舎内見学を少し組み込んでみてはどうかという思いで、目新しいものとしてはこれを組んでみました。それ以後につきましては意見交換会が3グループに分かれまして3時から3時45分。45分間でここは同じ時間帯ですが、先ほど申しあげましたように生徒さんの数が違うということでは、一人の発言回数もふえるであろうと見込まれます。3時50分にはバスに乗って帰られるということで、昨年と同様に全体会は行わない方向で行きたいという日程を考えました。スケジュールはそういったふうになっております。

内容といたしまして、13時30分からのところでございますが、全体会、それから市議会の概要説明、昨年なかったんですけどもパワーポイントで説明した後に少し、せっかくですので質疑応答の時間をとりたいということを組み入れました。で、議場の見学、それから市長室等の見学を組み込んでみました。そのときの役割分担としまして、この場で行われます全体会の司会は、僭越ではありますが私が務めさせていただきます。そしてその中で、議長の挨拶をいただきます。日程、議員紹介も簡単にさせていただきたいと思っております。パワーポイントを使った概要説明に関しましては馬場副委員長にお願いしたいと思っております。質疑応答も受けていただきますし、答えに窮しましたら、そろっているこの特別委員会のメンバーでサポートしていただければと思っております。その後、昨年も大変盛り上がりました議場の見学、それから市長室のほうへ回っていきたいと思っております。このとき市長不在ですので、副市長さんのほうに少し対応をしていただければというふうに考えております。それが済みましたら、各グループワーク、グループに分かれていただきまして、A班が委員会室、B班が第1議員会議室、C班が第2議員会議室という状況になります。

そういったスケジュールですけども、何か御意見がございましたら。あくまでも案ですので、御意見をいただければ幸いに存じます。荻野委員。

○荻野委員 この中で意見交換というのありますね。この3番目の市議会に望むことって。これ、難し過ぎん。高校生に聞くに、と思いました。

○神谷委員長 ありがとうございます。今、2枚目の資料になりますね。2枚目の資料の4番目のところの意見交換において、市議会に望むことというところがちょっと意見が出しにくいのではないかという御提案がございましたけども、いかがでしょうか。

前回、どうでしたかね。

ちょっと、暫時休憩とします。

午後3時48分 休憩

午後3時53分 再開

○神谷委員長 では、休憩を解いて会議を再開いたします。

意見交換会につきまして、(4)内容のところ、生徒さんたちにこんなことで考えてきていただきたいという点につきまして、まず1点目は生まれ育ったまちの自慢できる点、残念な点。2点目は期待するまちの将来像。3点目の市議会に望むことが、ちょっと難し過ぎるではないかということで、表現の仕方を議員に聞きたいことに変更させていただきます。それか3番目に18歳選挙権ですね。3番目に18歳選挙権について思うことなどを入れまして、4番目に議員に聞きたいことといったことで今回の意見交換会を実施したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 ありがとうございます。では、そのように新居高さんのほうへまた連絡調整をとりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

まず、高校生との意見交換会については、以上のような内容でございますが、まず特段、何か言い忘れたというような点ございますか。

もしないようでしたら、先ほどちょっと質問が出ましたリハーサルをどうするかという点でございますが、前回もやってるからリハーサルはいいよというのであるか、またやったほうがいいのかという御意見なのか、その辺皆さんから御意見をいただきたいと思います。

いかがでしょうか。馬場委員。

○馬場副委員長 僕はなくてもいいかなと思ってんですけど。前回と同じ、特別なことは説明はするわけではないもんですから、一応昨年の説明文がありますので、それに沿ってやればと思ってます。失敗すればしようがない、済みませんと謝るしかありませんけど、私は大丈夫だと思ってます。あとのことはそんなに大きく変わることはありませんので、リハーサルをしてどうかなと。タイムスケジュールも少し余裕があると思いますので、前回みたいに、ないとね、1回やったほうがいいのかとなりますけど、と感じております。以上です。

○神谷委員長 加藤委員。

○加藤委員 この日って、公共施設マネジメントの研修ってなかったですか。

○神谷委員長 2時からです。

○加藤委員 1時間やるということか、それなら。

○神谷委員長 もしやるのであれば、また改めて出てきていただくのもいかがと思ひまして、1時からちょっとやってはどうかということで、これ本当に考えてみましたので、やるのであればこの日がどうかな。皆さんがやらなくてもいいよというのであれば、別にやらずにいってもいいんじゃないかと思ひます。

荻野委員。

○荻野委員 私もやる必要はないと。余りこっちは構え過ぎちゃうとね、そんな必要ないと思うので、もっとざっくばらんに、お互い、できるようにやればいいのかとね。

○神谷委員長 ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔「いいです」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 では、リハーサルは特に、一番重要なのがパワーポイントの説明ということになりますので、その方がいいよということでありますので、では今回、リハーサルはなしということで進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

あと一点、前回、名札、皆さん、首からかけるものをその場で急遽書いてもらったんですが、結局こうやって机の下で見えないとあります。今回ちょっと相談したんですけども、学校からお名前の提供いただければ、A4の紙に書いて、こうやって丸めて、それぞれのグループに分かれる部屋のほうへ置いておいて、自分で持って席

に着いてもらうというふうにしたほうが、コーディネートする側も名前がさっと言いやすいというのがありますので、今回そういう形をとりたいと思いますが、よろしいでしょうか、そういった形で。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**神谷委員長** では、名札はそういった形で準備させていただきます。ありがとうございます。

あと、これをまた全協へ報告しなければなりませんので、あさっての一般質問終了後の全協で、7月13日の新居高生との意見交換会の報告をさせていただきますので御了承いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**神谷委員長** ではよろしく願いいたします。

高校生との意見交換会につきましては以上となります。

続きまして、(2) 今後の方針ということになります。資料が入ってると思います。よろしいでしょうか。

検討課題ということでもありますけども、これ、前特別委員会から引き継いでるという内容のものになりますけども、ICTの推進、よく言われますようにタブレットの導入などになります。それから、傍聴者用の意見ボックスの設置やアンケートの実施と以後の対応。各種団体との意見交換会のルールづくり等で、もう目いっぱいかなと思うんですね。10月、11月ぐらいになりますと議会報告会も入ってきますし、湖西高さんとの意見交換会も1月に入ってくるといういろいろ。で、議会構成も変わった年度ですので、それぞれの視察等もあったりする中で、特別委員会としましては、まずは高校生との意見交換会をメインにしまして、あとこういった課題について進めていければというところでございますが。よろしいでしょうかね。

特にタブレットの導入につきましては、田原市議会さんが導入をされておりますので、議運のメンバーの方はちょっと田原さんと交流されましたが、この特別委員会として一度田原さんのほうを実際に視察させていただきました。率直な御意見等を伺って、また湖西市議会のほうへ反映できていければなというふうに考えております。

傍聴者用の意見ボックスの設置云々ということは、議会だよりに傍聴者の意見というものを載せなくなってしまっていて、そういったこともありながら、ちょっとこういったアンケートをいただくような格好はどうかという、そういった案件がありまして、アンケートを実施しただけではいけなくて、あとの処理、対応をどうするかということも、どう解決したとか、どう取り組んだということまで報告していかないといけないということが一つありますね。

各種団体との意見交換会のルールづくりということですが、常任委員会さんのほうで自分のところの所管の団体と意見交換をやっていただければいいんですが、なかなか常任委員会のほうも忙しいということもあるかなと思います。そういった中で、この広報広聴特別委員会でやってみてもいいかなと思いますけども、とりあえず意見交換会、各種団体と意見交換会を行う場合のルールづくりというものはっきりしてないものですから、まずはその辺を皆さんのお知恵を拝借して、ルールづくりもやっていったらどうかなと思ってます。

今後の方針については、まずはそんなような状況ですけども、いいですかね、こういった形で。

渡辺委員、どうぞ。

○**渡辺委員** 去年の副委員長やらせてもらってね、課題をたくさん残して、何もやらなんだじゃないかと、言われる部分もあったんですけども、一応その前の特別委員会の、あれは18人全部でやって、またグループに分かれたんですが、そのときの課題項目がウェブサイトとフェイスブックと請願・陳情、これがあったんですね。だけでも今、委員長のお話で、余りあれもこれもってやればとてもじゃないけどできないで、これはこれでいいじゃないかということであれば、それはそれで私も結構だと思いますが、一応、宿題として残っておるのは、ウェブサイト、フェイスブック、請願・陳情、これがありましたということだけちょっと申し添えておきたいと思えますし、もう一つ、各種団体との意見交換のルールづくり、これ必要だなと思いますが、私はやはり各種団体となると、所管事項があると思うんですね。これはもう全部の所管事項なもので、やはりあれもこれもやれというのと、

常任委員会はやっちゃおれんということになってしまうかもしれないけども、年に1回ぐらいは、できれば、こういうふうにやっちゃおうよということで。というのは、きょう、神谷委員長の一般質問聞いておって思ったんですが、障害者の生の声聞いてはどうだというお話をされてまして、それなら議員が聞いてはどうだなというふうに思ったんですよ。そういうことがあって、そこら辺も視野に入れた相談をするということも一つかなというふうに思いました。

○神谷委員長 ありがとうございます。今、渡辺委員から御指摘がございましたように、本当に請願・陳情制度のPR、それからウェブサイトの問題とありますけど、陳情・請願のPRという部分において、一応ルールはできましたけども、このPRをどうするかという部分ですけども、そこがなかなか、どうやってPRする、それこそこういった意見交換会のときに、こういった制度もありますよというとか、出前講座の要望があればそういった中でPRしていくということかなというふうには思いますけども、はい。

ウェブサイトの改修というのが、ある意味これ私、事務局任せになっていくのかなという気もしてまして、ちょっとこのウェブサイトの改修というのは今回ちょっと除かせていただきました。

何か御意見、ほかにいかがですか。

では、まず今年度の特別委員会としましては、ここにあと高校生との意見交換会が入りますが、こういったことを目標に活動していきたいということで御了承いただけますでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 よろしくお願いたします。ありがとうございます。

では、最後になります3番のその他項目で、今御意見が出ましたけども、湖西市議会の皆様へということで、しっかり名前も記載されているものがこれ、事務局へ届いたんですかね。

○事務局 そうです。事務局です。

○神谷委員長 そうですね。で、全議員にポスティングされたという状況ですね。議長から言われまして今回皆さんに御相談申し上げるわけですけども、最初私もこれを見たときに、どうして特別委員会でもむのかなという気もしないでもなく、きょうの朝、副委員長とともに議長のお考えを確かめさせていただきました。

そうしましたら、こういったものが出てきた場合の扱い、請願とか陳情に関しましてはルールづくりができておりますし、所管委員会外のところは総務委員会で対応するというふうにしっかり決まっておるものですかいいんですが、それ以外のこういった市民から意見が出された場合の取り扱いをどうしたらいいかという、そういったルールづくりをこの広報広聴特別委員会で練ってほしいという議長の提案でございましたので、これに即、この委員会として返事をするとかそういったことではございません。5月23日付で出てきているわけですけども、この時点では議会の人事構成が決まっていなかったもので、返事をする期間が少し延びているということもやむを得ない事情というのはございます。

そういった中で、この案件につきまして、今すぐ皆さんに御意見をと申し上げましても、まだあした一般質問される方もいますので、こういった、名前もしっかり記載されてきて、意見を求めていることに対しまして、こういった対応したらいいか、少し皆さんでそれぞれにお考えいただいて、また次回に決めていくというふうにしたらどうかなと思うんですけども、いかがでしょうか。中村委員。

○中村委員 この●●さんが言ってるのは、要は、先ほども話があったけど、話をしたいということが主題みたいだもんで、それをどうするかということを決めればいいのかね、というふうには私は思うんだけどね。

○神谷委員長 楠委員。

○楠委員 市民の方からの御意見というふうには受けとめるのであれば、この検討課題の、傍聴者意見ボックスですとかアンケート、この中に入れ込んで一緒に考えればいいのかねというふうには思います。ですので、所管する常任委員会、もしくは特別委員会にお渡しするというのもありでしょうし、この中で少しもんでいけばいいんじ

やないかなというふうに思います。以上です。

○神谷委員長 ありがとうございます。馬場委員。

○馬場副委員長 こういったちゃんとした氏名を名乗られた中の御意見ですので、それを受け付ける窓口、そのルールづくりというのが必要なものですから、あくまでもここで、我々はこの特別委員会で回答出せるものと出せない部分があると思いますので、こういった部分については常任委員会さんでちゃんと出していただければというふうに。その窓口を特別委員会で先ほどの傍聴者意見ボックスというふうな含みの中でやっていけばいいかなと考えます。あとは出てきたのをどこどこで検討していただくというような形になるのかなというふうに私は考えますが。以上です。

○神谷委員長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。楠委員。

○楠委員 もう一点。この●●さんという方が実際にこうやって文書を届けておられるので、まずは広報広聴委員会で検討するよということは、早目にこの方に、途中経過でもいいので、回答をしておいていただきたいなというふうに思います。

○神谷委員長 検討する旨の報告だけで。そうですね。ありがとうございます。

そういったことにつきましても、あくまでも対外的に出ていくというのは全て議長名で出して対応していきたいと思います。皆さん、そういった考えでまずよろしいですかね。まずは広報広聴委員会で対応を検討しますというお答えを返すということで。文書で出しますけど。中村委員。

○中村委員 対応をとということは、どういう。答えは委員会に任せるか、特別委員会のほうでやらせるか。そういうことで今やるような段取りでいるよという話をしてもらおうということですか。

○神谷委員長 はい、そうです。

○中村委員 わかりました。

○神谷委員長 いいですかね。加藤委員。

○加藤委員 そうすると、現時点でこれ検討してますよという連絡は、どなたがやるんですか。もう具体的に決めていかないと、あしたにでも連絡していかないかんの。

○神谷委員長 ありがとうございます。今皆さんにお諮りしまして、まずは先ほども言いましたように、この御意見をいただいたときに議会の構成人事もはっきりしてはなくておこなっています。きょう、特別委員会を開いて、この取り扱いについて検討しました。その結果どういった対処方法が適当なのか検討しますというお答えを議長名で返していただくということを皆さんに御承承いただければ、この旨、議長のほうに報告させていただきますが、それでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○神谷委員長 ありがとうございます。

ではまず、そこまでこの●●氏からの文書についての取り扱いは進めさせていただきます。その間に先ほど楠委員のほうからも提案がございましたように、意見ボックスのほうへはめ込んで、所管委員会に任ず、そういったルールづくりを進めていきたいなと思いますので、またいろいろ皆さん、御検討いただいて、いいお答えをいただければうれしく思います。そうすれば次回の委員会でまたそういったものが決められていくかなと思います。

ではそういった形で進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

全体を通して何かございますか。よろしいですか。

では、とにかく7月13日ということで。はい、それが一番うちの委員会としてはまず大きな目玉になりますので、よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

では副委員長、お願ひします。

○馬場副委員長 どうもお疲れさまでございました。御協議いただきまして本当にありがとうございます。13日

に向けて、少し頑張っていきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、第14回広報広聴特別委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

〔午後4時14分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 神谷里枝